

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	免疫チェックポイント阻害薬使用患者における内分泌代謝関連副作用発症事例の検討
	研究目的	当院で免疫チェックポイント阻害薬を投与された患者さんのうち内分泌代謝関連の副作用（甲状腺障害や下垂体障害，糖尿病など）を生じた症例について，後方視的に検討する．患者背景，内分泌代謝障害を生じるまでの期間，自覚症状，治療方法と経過を検討する．内分泌代謝関連の副作用に対する適切な診療体制の確立を目的とする．
	研究対象者	2015 年 7 月から 2018 年 9 月までに当院で免疫チェックポイント阻害薬を投与された患者さん．
	研究期間	西 暦 2018 年 11 月 2 日 ～ 西 暦 2020 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）	<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input type="checkbox"/> その他（記載して下さい） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	糖尿病内科 堀井三儀
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	糖尿病内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし